



2016年4月28日 第2234回例会
4月第4例会

RIテーマ Be a gift to the world

「世界へのプレゼントになろう」

本年度会長テーマ

「ロータリーを通して、互いに親しみ触れ合おう」

「母子の健康月間」

◆ 会長時間 ◆

金本会長



去る4月18日、東ガバナーより、4月14日に発生した熊本地方を震源とする地震に対し、クラブにて義捐金を募ってほしいとの依頼がありました。先週の例会終了後臨時理事

会を開催し、500,000円（1人当たり5,000円×86名+70,000円計算）を全額スマイル会計から寄付することにいたしました。義捐金は第2720地区（熊本・大分）ガバナー事務所へ送金されるそうです。

今月は「母子の健康月間」となっています。本日は、母子の健康にまつわる「世界でよいことをしよう」の取り組み事例を2件紹介したいと思います。

(1) ハイチ

ハイチは、西半球で最も妊婦と乳児の死亡率が高い国と言われており、91%の女性が自宅で出産しています。ハイチの助産師は、移動産科クリニックを実施していますが、地域によってはでこぼこ道の急な坂を数時間かけて行かなければならず、あまりの悪路で普通の車ではたどり着けない地域も多くありました。

でもそれは過去のこととなりました。ロータリー財団が医療器具を搭載した強じんなジープを提供し、ボランティアの助産師がハイチのいたると

ころに赴けるようになったからです。今では多くの女性が移動産科クリニックを利用しています。女性たちはお腹を触って赤ちゃんの鼓動を聴き、問題がないことをすぐに検査してくれる人を求めています。ジープのおかげでこれまで行くことのできなかった地域にまで行くことができるようになり、産前・産後の医療の充実が図れるようになりました。

(2) ウクライナ

西欧では1985年までにごく日常的に行われるようになった子どもの心臓手術ですが、ウクライナでは1992年になっても多くの子どもが心臓疾患で命を落としていました。その頃は1つの心臓モニターで3人の子どもを見ないといけないほど医療器材が不足していたのと、最新の医療器具がないため子どもたちが心臓手術を受けられなかったことによるものでした。

ロータリー財団による医療機器の提供により手術ができるようになったのは20年前のことです。これにより道が開け、1992年以来、約1,400人の子どもの命が救われました。今では心臓疾患を持つ子どもたちも元気で充実した生活が送れており、毎年、元患者が集まってマラソンレースに参加しているくらいです。ロータリアンはウクライナの人たちから大変感謝されており、ウクライナのヒーローとまで言われています。

以上取り組み事例を2件紹介いたしました。

国際ロータリー「新会員推薦者のための認証プログラム」新会員推薦者2名へ襟ピン裏当ての贈呈



梶本政明君

(久保 雅義 君、田原真一郎 君 推薦者)
シルバー



松岡 幹太郎 君

(江川 雅典 君 推薦者) ブロンズ

なお、このプログラムは2016年2月末をもって廃止となりました。

米山奨学生 グェン、ティ ミン ツーさん紹介



会務報告

梶本幹事

- ※次週例会は祝日のため休会となっております。
- ※ロータリーレートが5月より1 \$110円（現行116円）に変更になります。
- ※第26回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会が6月28日(火)に小樽カントリー倶楽部にて開催

されますので、ご興味のある方は事務局までご連絡ください。

委員会報告

※ **プログラム・出席委員会**

出席報告 小田委員長

本日 (4月28日・木曜日)			
会員数	86名	出席者	74名
欠席者	12名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	2名
		計	76名
前々回 (4月14日・木曜日)			
		出席率	100%



※ **ロータリー財団委員会** 前橋委員長

ロータリーカード入会勸奨

ロータリー財団月間では皆さんに多くの寄付を頂いて、その浄財は有意義に活用されていますが、ポリオ撲滅のためのあと一步をロータリーカードという形で皆さんに協力をいただきたいと思えます。

ロータリーカードは、利用金額の0.3%がポリオ撲滅の資金になります。つまりロータリーカードで2万円の買い物をすれば一人の子供をポリオから守れることになります。

申込書は受付カウンターの上に置いてありますので、お帰りの際にお持ち下さい。また、パソコンでロータリーカードで検索してもらうとネット上でも申込みができますので是非利用して下さい。

地区補助金の支給決定について

地域環境委員会で計画されている運動機能障害を持つ子供たちが通う五日市のなぎさ園への電動移動装置寄贈の事業で、ロータリー財団委員会では地区に対して22万円の補助金申請を行っていましたが、4月21日に地区財団より承認の連絡をいただきました。

※ **青少年・インターアクト委員会** 新本委員長

ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集の案内

◆ **応募資格と条件**

- A) 国際ロータリー第2710地区（広島県・山口県）内に居住またはその地区の高校に在

学(または在学予定)し、1999年4月2日～2002年4月1日に生まれた心身ともに健康な男女。

- B) 保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び地域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者(ロータリアンの子弟でも可)。
- C) 学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。
- D) 応募者の通学している高校は、原則として来日交換学生を受け入れて頂きます。
- E) 派遣国の希望には出来るだけ沿うように努力しますが、最終的にはこちらの決定に従って頂きます。

◆応募締切

推薦ロータリークラブ経由で、**2016年8月31日(水)必着**で国際ロータリー第2710地区事務局へご提出ください。

詳細は早めに新本までお問い合わせ下さい。

※ 親睦活動委員会 柴田委員長

先日、カーブの新井選手が2000本安打を達成しました。次の話題は黒田の日米通算200勝です。200勝まであと4勝。予測をしますと6月4日(土)は黒田の登板日になっていますので、もしかしたらこの日に記念すべき200勝を見る事が出来るかも知れません。参加の申込みも順調に増えておりますので、お早めにご登録をお願いいたします。

※ ロータリー情報委員会 斉藤委員長 会員増強について

今年度、わがクラブは過去にないほど大幅な会員増強が達成できそうです。その成功要因は、2009-10年度に策定された「長期ビジョン」及びそれを踏まえて昨年度策定された「活力あるクラブへの戦略計画」に示された内容を実践し、とりわけ会員基盤の強化、すなわち会員増強が喫緊の課題であることを全クラブ会員が認識して行動に移してきたからであり、それが今年度のタイミングで実を結んできたのではないかと考えています。今申し上げた内容と重なるような会員増強の話がコーディネーターニュース4月号に掲載されておりましたので、Webサ

イトをご参照下さい。(コーディネーターニュース2016年4月号 第3ゾーン・ロータリーコーディネーター補佐=横山守雄氏)

※ 次年度新原幹事

例会終了後、4階「カメリア」において次年度第2回クラブ協議会を開催いたしますので、理事役員及び各委員長は出席願います。

● 同好会報告

紫友会 原世話人

明日29日(土)在広14R C合同懇親ゴルフ大会が開催されます。

出場予定の22名の選手の皆さんは、スタート時刻をご確認いただきご集合下さい。なお、スタート時刻が分散しているため、紫友会の表彰については、明後日30日の懇親会の席で行いますので、明日は流れ解散とさせていただきます。

● 会員記念日

創業月おめでとうございます。

(12名)

南條君	南条工業(株)
山縣君	(株)ニシヒロ
隅田君	(有)スミダ総合保険事務所
瀬崎君	広島電鉄(株)
井原君	(医)井原クリニック
川西君	(株)トータテホールディングス
宮崎君	(株)仏光社
豊岡君	豊岡ヘルシー歯科クリニック
垂井君	CAF垂井俊郎建築設計事務所
福田君	(医・社)たかし会尾鍋外科病院
大植君	大植法律事務所
田原君	(株)タハラ



奥様お誕生日おめでとうございます。

(7名)

教蓮君	法子夫人
大本君	英子夫人
三浦君	美子夫人
安部君	優秀夫人
米山君	栄子夫人
諏訪(昭浩)君	香織夫人
柳原君	郁子夫人

🗓️ご入会記念月おめでとうございます。

(5名)

三浦君 (S56年) 松岡(幹)君(S57年)
小島君 (S57年) 香川(基)君(H8年)
井下君 (H24年)

👑3月決算月おめでとうございます。

(15名)

藤田君 (宗)浄土宗浄国寺
羽井君 内外飼料(株)
浜田君 浜田木材(株)
小島君 (株)栗本ホールディングス
松岡(幹)君 (株)松岡製作所
森脇君 (宗)住吉神社
中村君 カクサン食品(株)
園尾君 戸田工業(株)
坂田君 (有)うを久
児玉君 (医・社)仁和会児玉病院
土井君 (株)SANYO KOUKOKU
上田君 上田昆布(株)
新原君 (株)AFYS沼田自動車学校
荒川君 アイワ建設(株)
山下君 (株)広島銀行



●スマイルボックス SAA 大植委員長

😊羽井君 (自主申告)

この度、内外飼料と子会社のフレッズの社長を、息子に譲り「代表取締役会長」になりました。

😊井原君 (自主申告・トリプル)

4月21日から24日迄東京で開催された日本産婦人科学会第68回学術講演会に2日間出席して来ました。目的は二つありました。

第一に専門医資格を継続するためのポイントを得るため、第二に東京都世田谷区にある国立成育医療研究センターで働いている息子が「子宮内造血幹細胞移植の成功要因の考察～先天性代謝異常症に対する胎児治療の可能性」と題して発表するので、それを聞くのではなく、理解できないので見るためでした。

驚いたことにその発表が優秀演題賞ということになり、学会長から表彰されました。

大変喜んでいますが、私としては困ったこ

とになりそうです。

😊松田君 (自主申告)

5月23日に「オーナー企業の事業承継と相続」というテーマで当事務所恒例の勉強会を開催します。参加料は無料ですので、ぜひご参加下さい。

😊全員出宝

今年のカープは、現在14勝11敗と3つの貯金をして、早くも独走の雰囲気が出ております。今年も、全員出宝をもってカープの優勝を祈りたいと思います。

■新会員卓話



柳原邦典君

昨年末12月に入会させていただきました、広島精機の柳原です。本日は新入会員卓話ということでお時間を頂きました。まず、わたくしの生業の紹介をしたいと思います。

(株)広島精機 創業は昭和21年5月です。来月まさに70周年ということになりました。私は3代目で私の祖父、柳原孟が呉の海軍工廠に勤務しており、終戦とともに廿日市市で金属加工業を始めたと聞いております。後ほど紹介します歯車加工は昭和28年ころからと聞いております。

ロータリークラブのマークも歯車でしてなにか親しみを感じている今日このごろです。

2代目の私の父である柳原幸定が昭和37年今の広島市佐伯区五日市町(当時は佐伯郡五日市町でした)に移転しました。歯車を作るときに使う専用機にホブ盤という機械があります。その機械を搬入しているところです。昭和38年3月という記録が残っています。

先代はよく私に言っていました。「この時の決断が今の原点じゃ」「思い切ったことをしたんじゃ」と言っており、よく聞くと「年商分の借金でこの機械を買うたんよ」。まさにやる方もやる方ですが、貸す方もよく貸したと思います。私が社長になってずっとデフレで自称デフレ社長と言っておりますが、それと比べますと日本の高度経済成長

の経営はまさにKKD勘と気力と度胸だと思えます。

歯車という時計という方が多いのですが、私は紹介の時こう言います。原動機の次にある装置です。まず原動機と言いますと、電気で動くモーター、ガソリンや軽油で動くエンジン、風で動く風車、川の流れを利用した水車、馬など人間を含む動物の力などあります。その力を適正な量とスピードに変換する装置ですと言います。減速機や変速機（トランスミッション）とも言います。弊社は車のミッションは作っていませんがマニュアル系のミッションは農機具などに多く採用していただいています。なにせみなさまの目に止まる場所ではなく機械の中で動いていますのでなかなかご存じないと思えますがいたる所で皆様にお使いいただいているのも事実です。現在タンカーの建造が世界的に急増しており、弊社工場は多忙を極めております。

機械産業の分野は広く多様で忙しい業界への対応をこなしながらこれまでやってこれていると思えます。最後に現在の心情としてここに書いてある思いで事業に取り組んでおり、皆様に気楽にオファーしていただける地域の鍛冶屋でありたいと思っております。

歯車を作っているのだからロータリーのロゴの研究を試みようと思ひ、こんなサイトを見つけました。横浜ロータリーさんのHPです。1905年は馬車の車輪がいろいろあって、1924年からこの歯車のマークだそうです。

うちの設計にCADをかりて、マークをプロットしてみました。機械図面におとすとこの様になります。縮尺を入れてみました、ちょっと専門的になります。モジュール10の歯車として歯数は24枚ですから外形260ミリの歯車になります。歯車の歯の形はインボリュート曲線でできています。インボリュートもかなり正確に書かれています。細かいことですが、は底が逃げていないので噛みあわせると、ちょっと相手と緩衝するかもしれません。このマークにはキーも忘れず描かれており寸法的に換算しますと8ミリ幅となっています。

おかげさまで業界対応を変えながらここまで仕事を続けてこれています。来月70周年を迎えるにあたり、弊社ではCIをすることになりました。ここにもありますように100年に向けて新たな起動をします。地域に貢献できる便利な鍛冶屋を目指

したいと思っています。これからもよろしくお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。



田原 真一郎 君

今回、私の人となりを知ってもらうのに私が大事にしている話があるので聞いていただきたいのとロータリーにも通ずる要素があるかなと思う話をしたいと思えます。

それはたらいの水の話です。

そもそもこの話の起源は二宮金次郎こと二宮尊徳翁が話した言葉だと言われています。ただほとんどのケースでこの話の前段が飛ばされていて本当の意味が伝わっていないということを中桐万里子（7代目子孫）さんという方が言っているのです。たらいの水の話をする前に二宮金次郎がどういった人物で何をした人かを少しお話させてください。

金次郎は1787年生まれで今から約230年前で寛政の改革の時期です。身長182cm体重94kgで当時の平均身長が155cmと考えるとかなり大柄な体型をしていたということになります。

裕福な農家の家に生まれましたが災害により財産をなくし16歳の時には両親が亡くなっています。そのため伯父の家に居候となり農家の手伝いをしていました。そんな貧しかった時代も短く30歳になるころには街で有数の富豪、地主になっていますがその当時から延べ600もの地域や村々の財政、農地の建て直しをしているのです。その中でも金次郎の名を大きく世に広めたのが天保の飢饉で餓死者が一人も出なかった奇跡の村の話です。

これはナスの話として語られている有名な話です。ある田植えが終わったころ、食べた茄子が秋ナスの味がしたというのが、全てのスタートだったといわれていますが他にも菊の花が夏に咲いていたとか、いろんな観察が重なって、今季は寒さがすぐ来るのではないかと、今は秋だと自然がサインを出しているのではないかと考え、寒さに弱

い米を抜いて、寒冷地に適した作物、ひえやあわを植えようと提案した。

ナスの味だけで判断したのではなく日頃から自然や日常のことを細かく日記に書いていましたし、自然から発せられる細かなメッセージを客観的に観察していたことによって災害から逃れたのです。災害が起きないことを祈るのではなく災害が起きることを前提として考え行動する人だったわけです。

それではたらいの水の話をしたと思います。たらいの水の話はよくgive&takeと捉えられています。それはたらいの中の水を自分のほうへかき集めようとすればするほど逃げていく。逆に反対へ押し出そうとすればするほど帰ってくる。だから誰かに与えることによってちゃんと自分に帰ってくるという考え方です。これは言い方を変えると見返りを求めるという考えになります。これだけやっているのだから返してくれて当たり前だろうと。

しかし金次郎は報徳思想を打ち出していますが論語にいう「徳をもって徳に報いる」という考え方です。そこでたらいの水の話の前段が出てくるのです。その前段とはたらいの中に水が入るところからなのです。

人間は皆空っぽのたらいのような状態で生まれてくる。つまり、最初は財産も能力も何も持たずに生まれてくるのです。そしてそのたらいに自然やたくさんの人たちが水を満たしてくれる。その水のありがたさに気づいた人だけが他人にもあげたくなり、誰かに幸せになって欲しいと感じて水を相手のほうに押しやろうとするのです。

そして幸せというのは、自分はもう要りませんと他人に譲ってもまた戻ってくるし、絶対に自分から離れないものだけれども、その水を自分のものだと考えたり、水を満たしてもらうことを当たり前と錯覚して、足りない足りない、もっともっ

ととかき集めようとする、幸せが逃げていくのだというたとえ話です。

ここにおられる皆様はあふれんばかりの水を蓄えられていらっしゃるし、すでに沢山の水を押しやられていらっしゃると思います。

私も新米ロータリアンとして実践していきたいと思っています。

例会風景



● 卓話予告

日時	テーマ
5/19(木)	「ゴールドの最新情報」 中岡弘夫 会員

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 金本 善行
幹事 梶本 政明

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

